

# 全体貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産の部】</b>		<b>【負債の部】</b>	
固定資産	14,575	固定負債	4,778
有形固定資産	13,219	地方債等	4,445
事業用資産	4,118	長期未払金	-
土地	463	退職手当引当金	334
立木竹	0	損失補償等引当金	-
建物	7,377	その他	-
建物減価償却累計額	△ 3,739	流動負債	520
工作物	7	1年内償還予定地方債等	479
工作物減価償却累計額	△ 0	未払金	-
船舶	5	未払費用	-
船舶減価償却累計額	△ 5	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	30
航空機	-	預り金	11
航空機減価償却累計額	-	その他	-
その他	10	負債合計	5,299
その他減価償却累計額	△ 0	<b>【純資産の部】</b>	
建設仮勘定	-	固定資産等形成分	15,118
インフラ資産	9,009	余剰分(不足分)	△ 5,140
土地	29		
建物	4,528		
建物減価償却累計額	△ 2,466		
工作物	14,539		
工作物減価償却累計額	△ 7,662		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	42		
物品	580		
物品減価償却累計額	△ 488		
無形固定資産	-		
ソフトウェア	-		
その他	-		
投資その他の資産	1,356		
投資及び出資金	107		
有価証券	14		
出資金	93		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	13		
長期貸付金	-		
基金	1,237		
減債基金	380		
その他	858		
その他	-		
徴収不能引当金	△ 1		
流動資産	701		
現金預金	155		
未収金	4		
短期貸付金	-		
基金	543		
財政調整基金	543		
減債基金	-		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	△ 0		
繰延資産	-		
資産合計	15,277	純資産合計	9,978
		負債及び純資産合計	15,277

※ 下位項目との金額差は、単位未満の四捨五入によるものです。

# 全体行政コスト計算書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

(単位:百万円)

科目	金額
経常費用	3,415
業務費用	2,239
人件費	601
職員給与費	520
賞与等引当金繰入額	30
退職手当引当金繰入額	-
その他	51
物件費等	1,391
物件費	705
維持補修費	125
減価償却費	562
その他	-
その他の業務費用	246
支払利息	53
徴収不能引当金繰入額	1
その他	192
移転費用	1,176
補助金等	1,089
社会保障給付	86
他会計への繰出金	-
その他	2
経常収益	252
使用料及び手数料	92
その他	160
純経常行政コスト	△ 3,162
臨時損失	50
災害復旧事業費	49
資産除売却損	0
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	-
臨時利益	2
資産売却益	2
その他	-
純行政コスト	△ 3,210

※ 下位項目との金額差は、単位未満の四捨五入によるものです。

# 全体純資産変動計算書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

(単位:百万円)

科目	合計	固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)
前年度末純資産残高	10,062	15,104	△ 5,042
純行政コスト(△)	△ 3,210		△ 3,210
財源	3,085		3,085
税金等	2,201		2,201
国県等補助金	884		884
本年度差額	△ 125		△ 125
固定資産等の変動(内部変動)		△ 26	26
有形固定資産等の増加		957	△ 957
有形固定資産等の減少		△ 1,009	1,009
貸付金・基金等の増加		44	△ 44
貸付金・基金等の減少		△ 19	19
資産評価差額	-	-	
無償所管換等	1	1	
その他	39	39	-
本年度純資産変動額	△ 84	14	△ 99
本年度末純資産残高	9,978	15,118	△ 5,140

※ 下位項目との金額差は、単位未満の四捨五入によるものです。

# 全体資金収支計算書

自 平成29年4月1日  
至 平成30年3月31日

(単位:百万円)

科目	金額
<b>【業務活動収支】</b>	
業務支出	2,822
業務費用支出	1,646
人件費支出	599
物件費等支出	833
支払利息支出	53
その他の支出	160
移転費用支出	1,176
補助金等支出	1,089
社会保障給付支出	86
他会計への繰出支出	-
その他の支出	2
業務収入	3,175
税込等収入	2,201
国県等補助金収入	781
使用料及び手数料収入	91
その他の収入	102
臨時支出	49
災害復旧事業費支出	49
その他の支出	-
臨時収入	-
<b>業務活動収支</b>	<b>305</b>
<b>【投資活動収支】</b>	
投資活動支出	581
公共施設等整備費支出	537
基金積立金支出	44
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	-
その他の支出	-
投資活動収入	119
国県等補助金収入	103
基金取崩収入	14
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	2
その他の収入	-
<b>投資活動収支</b>	<b>△ 463</b>
<b>【財務活動収支】</b>	
財務活動支出	492
地方債償還支出	492
その他の支出	-
財務活動収入	619
地方債発行収入	619
その他の収入	-
<b>財務活動収支</b>	<b>127</b>
<b>本年度資金収支額</b>	<b>△ 32</b>
<b>前年度末資金残高</b>	<b>175</b>
<b>本年度末資金残高</b>	<b>143</b>
<b>前年度末歳計外現金残高</b>	<b>8</b>
<b>本年度歳計外現金増減額</b>	<b>3</b>
<b>本年度末歳計外現金残高</b>	<b>11</b>
<b>本年度末現金預金残高</b>	<b>155</b>

※ 下位項目との金額差は、単位未満の四捨五入によるものです。

## 1. 重要な会計方針

### (1) 有形固定資産及び無形固定資産の評価基準及び評価方法

- ① 有形固定資産……………取得原価  
ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。  
ア 昭和59年度以前に取得したものの……………再調達原価  
ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。  
イ 昭和60年度以後に取得したものの  
取得原価が判明しているもの……………取得原価  
取得原価が不明なもの……………再調達原価  
ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額1円としています。
- ② 無形固定資産……………取得原価

### (2) 有価証券及び出資金の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的有価証券……………償却原価法（定額法）
- ② 満期保有目的以外の有価証券  
ア 市場価格のあるもの……………会計年度末における市場価格（売却原価は移動平均法により算定）  
イ 市場価格のないもの……………取得原価（又は償却原価法（定額法））
- ③ 出資金  
ア 市場価格のあるもの……………会計年度末における市場価格（売却原価は移動平均法により算定）  
イ 市場価格のないもの……………出資金額

### (3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ① 原材料、商品等……………先入先出法による低価法  
ただし、一部の連結対象団体においては、最終仕入原価法によっています。

### (4) 有形固定資産等の減価償却の方法

- ① 有形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法  
なお、主な耐用年数は以下のとおりです。  
建物 15年～50年  
工作物 10年～60年  
物品 3年～20年  
ただし、一部の連結対象団体については、定率法によっています。
- ② 無形固定資産（リース資産を除きます。）……………定額法  
（ソフトウェアについては、当市における見込利用期間（5年）に基づく定額法によっています。）
- ③ リース資産  
所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
……………自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法

### (5) 引当金の計上基準及び算定方法

- ① 徴収不能引当金  
未収金については、過去5年間の平均不納欠損率により（又は個別に回収可能性を検討し）、徴収不能見込額を計上しています。  
長期延滞債権については、過去5年間の平均不納欠損率により（又は個別に回収可能性を検討し）、徴収不能見込額を計上しています。  
長期貸付金については、過去5年間の平均不納欠損率により（又は個別に回収可能性を検討し）、徴収不能見込額を計上しています。
- ② 退職手当引当金  
退職手当債務から組合への加入時以降の負担金の累計額から既に職員に対し退職手当として支給された額の総額を控除した額に、組合における積立金額の運用益のうち宇検村へ按分される額を加算した額を控除した額を計上しています。
- ③ 損失補償等引当金  
履行すべき額が確定していない損失補償債務等のうち、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に規定する将来負担比率の算定に含めた将来負担額を計上しています。
- ④ 賞与等引当金  
翌年度6月支給予定の期末手当及び勤勉手当並びにそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

### (6) リース取引の処理方法

- ① ファイナンス・リース取引  
通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。
- ② オペレーティング・リース取引  
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

- (7) 連結資金収支計算書における資金の範囲  
現金（手許現金及び要求払預金）及び現金同等物  
なお、現金及び現金同等物には、出納整理期間における取引により発生する資金の受払いを含んでいます。
- (8) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。  
ただし、一部の連結対象団体（会計）については、税抜方式によっています。
- (9) 連結対象団体（会計）の決算日が一般会計等と異なる場合の処理  
決算日と連結決算日の差異が3か月を超えない連結対象団体については、当該連結対象団体の決算を基礎として連結手続を行っていますが、決算日と連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っています。

## 2. 追加情報

### (1) 連結対象団体（会計）

会計・団体名	区分	連結の方法	比例連結割合
国保事業特別会計	地方公営事業会計	全部連結	—
国保施設事業特別会計	地方公営事業会計	全部連結	—
簡易水道事業特別会計	地方公営事業会計	全部連結	—
農業集落排水事業特別会計	地方公営事業会計	全部連結	—
漁港漁村集落排水事業特別会計	地方公営事業会計	全部連結	—
介護保険事業特別会計	地方公営事業会計	全部連結	—
後期高齢者医療事業特別会計	地方公営事業会計	全部連結	—

なお、連結対象とすべき団体（会計）のうち、当該団体（会計）財務書類作成状況により、連結をしていない団体（会計）があります。

連結の方法は次のとおりです。

- ① 地方公営事業会計は、すべて全部連結の対象としています。
- ② 一部事務組合・広域連合は、各構成団体の経費負担割合等に基づき比例連結の対象としています。

### (2) 出納整理期間

地方自治法第235条の5に基づき、出納整理期間を設けられている団体（会計）においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

なお、出納整理期間を設けていない団体（会計）と出納整理期間を設けている団体（会計）との間で、出納整理期間に現金の受払い等があった場合は、現金の受払い等が終了したものとして調整しています。

### (3) 表示単位未満の取扱い

百万円未満を四捨五入して表示しているため、合計金額が一致しない場合があります。

# 全体附属明細書

## 1. 貸借対照表の内容に関する明細

### (1) 資産項目の明細

#### ①有形固定資産の明細

(単位:百万円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)
事業用資産	7,697	364	199	7,862	3,744	153	4,118
土地	462	1	-	463	-	-	463
立木竹	0	-	-	0	-	0	0
建物	7,225	158	6	7,377	3,739	153	3,638
工作物	5	3	-	7	0	0	7
船舶	5	-	-	5	5	-	0
浮標等	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	10	-	10	0	0	10
建設仮勘定	-	192	192	-	-	-	-
インフラ資産	18,852	539	254	19,138	10,128	398	9,009
土地	27	1	-	29	-	-	29
建物	4,528	-	-	4,528	2,466	109	2,062
工作物	14,103	436	-	14,539	7,662	289	6,877
その他	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	194	102	254	42	-	-	42
物品	526	53	-	580	488	10	92
合計	27,076	957	452	27,580	14,361	562	13,219

#### 有形固定資産の行政目的別明細

(単位:百万円)

区分	生活インフラ・ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	合計
事業用資産	1,206	2,270	278	13	181	-	169	4,118
土地	385	70	-	-	3	-	4	463
立木竹	-	-	-	-	0	-	-	0
建物	817	2,200	278	13	168	-	163	3,638
工作物	4	-	-	-	-	-	3	7
船舶	-	0	-	-	-	-	0	-
浮標等	-	-	-	-	-	-	-	-
航空機	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	10	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	-	-	-	-	-
インフラ資産	6,217	-	-	2,609	184	-	-	9,009
土地	24	-	-	-	4	-	-	29
建物	480	-	-	1,483	99	-	-	2,062
工作物	5,671	-	-	1,126	80	-	-	6,877
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
建設仮勘定	42	-	-	-	-	-	-	42
物品	-	5	2	11	34	37	3	92
合計	7,423	2,275	280	2,633	398	37	172	13,219